2026年11月13日

各　位

会 社 名　　株式会社北紡
代表者名　　代表取締役社長　粕谷　俊昭
（コード：3409、東証スタンダード）
問合せ先　　専務取締役　篠原　顕二郎
（TEL．076-277-7530）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2027年３月期第２四半期（中間期）の連結決算において、2026年５月14日に公表しました2027年３月期第２四半期（中間期）の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績予想数値と実績値との差異
（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	1,431	23	23	10	0.36
実　　績（B）	1,502	51	54	26	0.84
増 減 額（B－A）	71	28	31	16	
増 減 率（%）	5.0	125.7	137.0	167.2	
（参考）前期第２四半期実績（2026年３月期）	821	△34	△33	△36	△1.35

（差異の理由）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結会計期間の業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益共に増収増益になりました。主な要因としては、創業事業である紡績事業がこれまで進めてきた構造改革(不採算銘柄からの撤退、固定費削減、価格改定)が実り黒字転換したことに加え、前連結会計年度の３月にM&Aにて取得したモビリティー事業が大きく収益に貢献したこと、及び、クリプトマネジメント事業で保有するビットコイン(ＢＴＣ)の市場価格が回復傾向にあり、さらに、M&A事業部においては、ファイナンシャル・アドバイザリー(ＦＡ)業務に係る案件が１件成約し、ＦＡ手数料収入を計上したことも、業績の上振れに寄与いたしました。

経費面では、販売費及び一般管理費についても概ね計画どおりに推移しており、各事業における収益性の改善及び適切な経費管理に努めてまいりました。

なお、2027年３月期通期の業績予想につきましては、今後の事業環境や暗号資産市場の動向等を踏まえ、引き続き慎重に精査してまいります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以　上